

幼年消防クラブ修了式

町立第1保育所(福富)

町立第1保育所(谷川^{たにがわあつこ}淳子所長)で2月15日、幼年消防クラブ修了式が行われました。

修了式では、高遊原南消防本部の城下英敏^{しろしたひでとし}消防長が「火遊びをしないという約束を、小学校に行っても忘れないようにしてください」とあいさつしました。その後、幼年消防クラブ、隊長の片岡響^{かたおかひびき}君が号令をかけ、24人の子どもたちが、一斉に「防火のちかい」を叫びました。また、後ろの席では、4月に小学1年生になる子どもたちの成長した姿を、写真やビデオに収める家族も。式終了後の記念撮影の時には、緊張していた子どもたちも安心して、顔をほころばせていました。



修了式できちんと整列した子どもたち



徳永課長補佐(写真左上)の講演を聞く参加者

不審に思ったらすぐ相談

「安全・安心まちづくり」益城町集会

2月9日、ミナテラス(交流情報センター)で、「安全・安心まちづくり」益城町集会が行われました。

町嘱託員、婦人会、老人クラブ、民生委員・児童委員を含む約160人が参加しました。

集会では、住永町長^{むらかみようじ}のあいさつの後、御船警察署の村上庸治署長が管内の死亡事故や、実際にあった事件の内容を交え、あいさつしました。また、町総務課^{とくながたかゆき}の徳永隆幸課長補佐が「振り込め詐欺」について講演。「振り込め詐欺」の中でも主な、「オレオレ詐欺」、「架空請求詐欺」、「融資保証金詐欺」、「還付金詐欺」の内容や、その対処法を紹介しました。

寒空の中、町立第4保育所(永田^{ながたか}親子所長、120人)で節分の豆まきが行われました。

子どもたち手作りの鬼をかたどった面を顔につけ、組ごとに鬼役を代わって豆を投げ合いました。和やかな雰囲気の中、豆を投げていると太鼓の音とともに、先生扮する「本物の鬼」が出現。金棒を振り回し子どもたちを追いかけると、びっくりして泣き出す子も。しかし、みんなで力をあわせて「鬼は外」と豆を投げ続けると、たまらず鬼も逃げていきました。



鬼に追いかけられる子どもたち

力をあわせて「鬼は外」

町立第4保育所(木山)で豆まき